

# 保健だより

令和2年11月 臨時号

入間野中保健室

3年生のみなさん。

入間野中学校で過ごした日々、今まで色々な事があったと思います。

そして、生まれてから今日まで、たくさんの経験をし、たくさんの愛情を受けて、心も体も大きくなりました。

11月19日に行われた「生命の尊重」の授業は、コロナの影響で赤ちゃんにふれあう事ができませんでしたが、たくさんの事を学びましたね。



妊婦体験では、お腹の大きいお母さんの大変さを学びました。赤ちゃんお世話体験では、赤ちゃんのお人形を素敵な笑顔で大切に優しく抱っこしている姿を見ることができました。自分も、こんなに小さな赤ちゃんだったんだなって考えると、人間の成長ってすごいですよね。



3年生のみなさん、生まれてきてくれてありがとう。

私はいつもみんなに、たくさんの笑顔と幸せをもらっています。

出会えた奇跡に感謝します。ありがとう！

卒業まで、あと4ヶ月。 これからもよろしくね！ 保健室より

## <生命の尊重の授業の感想より>

・最初は子育ては大変そうだな。としか考えていなかったけれど、いざ、体験お話を聞くと、生まれた後のお風呂も大変だったし、さらに生まれる前もかなり大変だった事を知ることが出来ました。こんな大変なことを喜んでやってくれた親への感謝と、産んでくれたからこそ自信をもって1日1日を大切に生きていこうと思いました。

・今日は色々なことを学びました。赤ちゃんのお風呂の入れ方や、妊婦の辛さがわかりました。最初は意外と軽いと思っていたけど、あれが何か月もずっとお腹にいると思うと、とても大変なことだと実感しました。5時間目に話を聞いた時、とても感動しました。みんな最初、0.1mmしか大きさがなかった事に驚きました。映像を見た時、自分が今ここで生きているのは、当たり前的事ではなく、奇跡と努力なんだと思いました。とても良い話が聞けて良かったです。

・今日の授業で、私は親に感謝の気持ちを伝えようと思いました。産む時だけじゃなく、私がおなかの中にいる10ヶ月ずっと大変な思いをしながら命をかけて産んでくれたことに気づかされました。また、親の力だけでなく、自分が自分の力で生まれると思って生まれてくることもわかりました。自分の事を嫌いにならないようにしたいです。

・3時間目、お腹を大きくする体験をしました。座るのにモー苦労でした。5時間目は命についての授業でした。いろんな困難や苦痛を乗り越えてここまで育ててくれたと思うと、とても心が暖かくなりました。今までも、これからも見守ってくれる人々に感謝しかありません。

・3時間目は赤ちゃんのお世話のしかたを習いました。思ったより重くて、首がすわっていないので、慎重に扱わなくてはならないんだなと改めて思いました。5時間目は、どうして赤ちゃんができるか、どうやって産まれるのかを学びました。赤ちゃんは愛情を持って育てないといけないと聞いて、親に感謝しないとだなぁ～と思いました。

・体育の保健でも習っていたし、だいたい知っているな～と聞き流そうとしていたが、実際聞いてみると知らないことと、また知っていたことの裏側が分かった。親の気持ち、自分が生まれてきたことのキセキ、受精卵の小ささ、全てが繋がって生まれてくるんだなと思った。生命の大切さを学べるいい授業だった。

・今日、体験させていただいた赤子を抱く練習の時、首のすわっていない赤子を風呂敷のようなものに入れるという作業が思ったより難しかったです。ビデオでも母親が子どもを産む大変さがとても良く伝わりました。自分はそれを体験しないとはいえ、もし子どもが生まれた時、その母親の大変さを理解し、家事などの手伝えることは全力で手伝おうと思いました。



・私が考える“命”は、ただ、ずっと大切なものだと思っていました。でも、それだけじゃない。親が命をかけ、大変な思いをして産んでくれた“きせき”なんだと改めて感じました。自分をもっと大事にしようと思いました。つらくて、悩んで、苦しかった時期があり、もう嫌だ…ってなった時の自分に、「自分をもっと大事にね」と言ってあげたかったです。この先、暗くて何も見えない時は、“自分を大事に”という言葉の光を照らし、前を向いて歩こうと思えた講演でした。

・命の授業を受けて、自分が今生きているのが奇跡だと思ったし、すごく大変なのに、産んで、大切に育ててくれた両親に感謝しました。母が辛い中で産んでくれた命だし、生きたくても生きられなかった人もいる中で、私は生きていられているので、なんとなく生きるんじゃなくて、幸せだと思える人生にしたいと思いました。ビデオを見て、自分の子どもが産まれて泣いて喜んでお母さんもいて、子どもが産まれることは、本当に嬉しいことで、素敵なことなんだな、と思いました。

・覚えていないだけで、自分は自分の意志で命がけで生まれてきた事、元気に生まれて今日まで生きていることが、当たり前ではないことが良く分かった。人は1人で生きていくことはできず、たくさん愛をもらって大切に育てられたことを知って、命をいままで以上に大切に生きていこうと思った。もし、自分に子どもができたら、たくさん愛情をこめて育てたい。

・今日の話聞いて、僕は授かった自分の命を大切に、自分の為だけではなく他の人のためにも生きていくことが大事だと思いました。流産などで生まれてこれなかった子の為にも1日1日を大事に生きていべきだと思いました。じぶんが生まれた時、親がこんなに喜んでくれたのかなと思うと、少し恥ずかしいですが、とても嬉しく感じます。

・色々投げ出しなくなるような今のこの時期に、改めて命について考えると、このように悩めることが幸せなのだと思います。そして、命は全て、自分自身も、本当にすごい生き物で、それが集まっているのはとても素敵なことだと思います。それには生まれる前から母親を始めとするたくさんの人に見守られて、支えられているからこそこのことで、大切にしなければいけないと思います。なので、まわりの人に感謝しつつ、もっと自分に自信を持って強く生きていきます。